

口蓋形成術 を受けられる()さんへ

入院時に持参して下さい。		説明日(/)		説明者氏名()		STA2100010	
月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院日	手術当日～(手術後 病棟観察室収容)	術後1～3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8～9日目	退院日(術後10日目以降)
達成目標	◇身体的・精神的準備が出来ている ◇手術について理解できる	◇循環動態・呼吸状態に問題が無い ◇疼痛のコントロールができる ◇創部に問題が無い ◇感染の徴候(発赤・腫脹・熱感)がみられない ◇脱水の症状・所見がない	◇栄養摂取ができる		◇経口摂取ができる		【退院基準】 ・創部に問題がない ・日常生活の注意点について理解できる ・経口摂取ができる
						◇日常生活の注意点について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服)	現在、飲まれているお薬があれば お知らせください	朝：手術着に着替えます 【手術後】全身麻酔により肺の機能が低下するので、呼吸を 助けるために酸素を術後3時間程度投与します (医師の指示で変更あり) 手術後は傷に刺激を与えないよう経口摂取が 出来ないため鼻から栄養チューブを入れます	処置室で診察があります (軟膏がある場合は持参してください)		創部のテーピング固定 栄養チューブを抜く予定です。 (創部の状況で変更になります)		創部の状態で自宅での付け替えが必要 な場合は医師から説明・指導があります
処置	※手術開始時間に応じて点滴用の血管確保を させていただきます	手術後は点滴を行います 抗生剤の点滴をします。(1日2回) (医師の指示で変更あり)	手術後1日目で点滴は終了予定です	※抗生物質と整腸剤の 飲み薬が開始されます (医師の指示で変更あり)			
検査	(※必要に応じ採血があります)	手術室で胸のレントゲン撮影があります					
活動・安静度	活動制限はありません 病院内は自由に歩行できます	抱っこはできません ＊手術後は創部の安静の為、手で創部を触れない よう保護具を使用させていただきます (注意！)仰向けは禁止です。 横向きかうつ伏せまたは抱っこをしてください	医師の診察後、問題なければ歩行可能 です 安静制限がある際にはその都度説明し ます 傷口を安静にしてください				
				経過によっては活動・安静度は変わります			
安全	ベッド欄、ナースコールについて説明します。 小児用のベッド欄は必ず最上段まで上げてください	鼻の栄養チューブが抜けていないか確認をします ベッド欄の確認をします					
食事	制限はありません 手術前日までは、水分・ミルクが飲めます 何時まで飲めるかは、麻酔科の先生が指示を出され ますので確認後お知らせします ★最終ミルク時間 (:)	指示があるまでミルク(水分)は飲めません 【手術後】 ①お腹の音を聞いて、麻酔の覚めを確認します ②お腹の動きがよければ糖水を鼻の管から 注入します	口からは飲めません 鼻からの栄養チューブよりミルクまたは濃 厚流動食を注入します 1日量・1回注入量は医師の指示のもと 保護者さまと話し合いながら決めていき ます		プリンやヨーグルトなど軟らかい食品 が経口摂取できるようになります (医師の指示で変更あり) (注意：ストローなど傷口にあたる 危険があるものは使用禁止です) 全身シャワーは医師の指示が出て からになります	口からのご飯が問題なく食べれたら 少しずつご飯の方が硬くなっていきます (術後8日目から3分食)	自宅でご飯のついて不明な点があれば、 看護師や医師へ相談してください ＊退院時に医師から説明があります
清潔	手術前日は入浴(沐浴)できます 出来ない場合は体拭きをします 爪も切っておってください	手術日当日は入浴(沐浴)は出来ません 必要時は体拭きをします	沐浴はできません 体拭きをします 介助で洗髪はできます 口腔内ケアをします	(術後6日目より)医師の許可がでたら、 首下シャワーができます 洗髪もできます 顔は濡らさないように洗ってください			退院日に、自宅での清潔行為について 医師から説明があります
排泄	毎日便と尿の回数と性状を確認してください (おむつ交換の回数)						
患者様及び ご家族への 説明 生活指導 栄養指導 服薬指導	病棟内の案内をします 病棟看護師が手術までの流れを説明します ★主治医より治療についての説明があります ★麻酔科医師から手術の説明があります ★手術室の看護師が病室に訪問します 術後疼痛について説明をします ★現在内服されている薬がある場合 薬剤師が説明します 手術室に持参するおむつを預かります。 1枚()g	手術室へは麻酔がかかるまで付き添いが出来ます (お子さんの場合のみ) 手術中は4階家族控室または入院病棟でお待ちください 手術後は観察室に入ります。(医師の指示まで) ★状態観察実施し問題なければお部屋へ戻ります (観察室には付き添うことができます) 鼻の固定やガーゼがとれたり、異変がありましたら 看護師にお知らせください	・栄養注入について、 ・口腔ケアの仕方について 看護師より説明します	看護師より以下説明します ①下の歯の磨き方 ②食事について スプーンを使用してください 薬飲みやストローは使用禁止です また、歯につきやすい食べ物 は控えてください	★保護具の使用は医師の指示がありましたら自 宅でも使用してください また、次回外来受診日にご持参ください (返却をお願いします)	★退院時に次回の再来日をお伝えします ★退院後の生活について、不明な点があり ましたら医師や看護師におたずねください ★付け替えが必要な方については、自宅での付け替え方法につ いて医師や看護師から説明します ★テーピング固定が必要な方については、テープの張り方、テ ープの購入について、パンフレットをお渡しします ★手術を受けた創部の出血や滲出液が出るなどの症状、ご心配 な点がありましたら遠慮なくご連絡ください	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。